

一般社団法人 東北建築構造設計事務所協会 T S A

「賛助会員による講習会」(5巡目第5回)報告

令和6年8月27日

TSA 交流委員会 渡部 健次

「TSA 賛助会員による講習会(5巡目第5回)」を、8月23日(金)に 仙台戦災復興記念館4階研修室にて、開催いたしました。

賛助会員4社による講演に、会員・賛助会員及び青年会会員を合わせて45名が参加しての講習会となりました。

賛助会4社による講習内容は

- (1)「既製コンクリート杭の機械式継手(ペアリング・ジョイント)について」(前田製管(株))
 - (2)「画像AIアプリケーション『MARCRAV』を用いたボーリングコアの判定方法」
(株サムシング 仙台支店)
 - (3)「ボイドスラブの採用例と設計施工時の注意点」(株東京興業貿易商会 仙台支店)
 - (4)「PC-S工法 コンクリートと鉄を圧着接合する混合工法」(黒沢建設(株) 仙台営業所)
- でした。

今回のTSA技術委員会・TSA技術承継WGの講演『ここが知りたい』は前回に引き続きTSA技術委員長高橋秀直による「JSCA,日建連標準図について(2)」でした。

標準図の変更点等の説明がありましたが、まだ完結しませんので今後も続けていきます。

講師の賛助会員の皆様には、準備と講演に貴重なお時間をいただき、有意義な講習会となりました。ありがとうございました。

講習会のあとの「TSA懇親会」は「2024暑気払い」とし、62名が参加されての交流を深める場となりました。御参加の皆様方、お疲れ様でした。

季節の変わり目は健康に要注意です。次回まで一層体調を気遣いお過ごしください。

次回講習会・懇親会は2024年11月29日(金)です。ご参加をお待ちしております。

【講演会の様子】

